

(別紙様式2)

平成27年度の目標及びその達成に向けた活動計画

都道府県名： 北海道

農業委員会名： 羽幌町農業委員会

I 法令事務(遊休農地に関する措置)

1 現状及び課題

現状 (H27年3月現在)	管内の農地面積(A) 2,932ha	遊休農地面積(B) 0ha	割合(B/A×100) 0%
課題	本町は、政策支援等でなんとか維持している条件不利地などが散在しており、政策援助がないと遊休地となる可能性が懸念される。		

※ 遊休農地面積は、農地法第30条第1項及び及び第2項に規定する農地の利用状況調査により把握した同条第3項第1項又は第2項のいずれかに該当する農地の総面積を記入。

2 平成26年度の目標及び活動計画案

目標案		遊休農地の解消面積0.3 ha		
		目標設定案の考え方： 遊休農地を出さないよう引き続き日常監視等に努めたい。		
活動計画	農地利用状況調査	実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期
		10月の収穫期後	13人	12月
	調査方法	調査実施前まで各地区の委員は担当区の情報収集。 調査は町内全域とし、集めた情報収集も含め委員会総出で道路からの目視調査。 問題箇所があれば現地確認を行う。		
遊休農地への指導	実施時期11月			

※1 目標案は、1年間に1の遊休農地面積をどの程度減少させるかを記入。

※2 目標案には、市町村等が策定した目標を農業委員会が共有している場合には、当該市町村等の目標を記入しても差し支えない。(以下同じ)

3 地域の農業者等からの意見等

目標案に対する意見等	なし
活動計画案に対する意見等	なし

※ 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について同内容のものは集約して記入。

4 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成26年度の目標及び活動計画

目標		遊休農地の解消面積 0.3 ha		
活動計画	農地利用状況調査	調査実施時期	調査員数(実数)	調査結果取りまとめ時期
		10月	13人	12月
	調査方法	調査実施前まで各地区の委員は担当区の情報収集。 調査は町内全域とし、集めた情報収集も含め委員会総出で道路からの目視調査。 問題箇所があれば現地確認を行う。		
遊休農地への指導	実施時期11月			

## II 促進等事務

### 1 認定農業者等、担い手の育成及び確保

#### (1) 現状及び課題

27年3月時

現状	農家数	124戸	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
	うち主業農家	119戸	111経営	0法人	0団体
	農業生産法人数	3法人			
課題	担い手の高齢化が進んでいる。当年度も「認定」の離農者が予定されており増加よりも減少する。後継者なしの経営体は近い将来離農確実など減少傾向に歯止めがない。				

※農業者や農業経営体の把握時点が異なる場合には欄外にそれぞれの把握時点を注記

#### (2) 平成27年度の目標案及び活動計画案

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目標案	-3経営	0法人	1団体
	目標の設定： 現状維持だが高齢による離農予定者があるため減少する。 特定農業団体は組織設立を検討中。		
活動計画案	5月に主担当の町農政係と協議。現状維持とするも増加より減少が上回ることを確認。随時、更新時も含め認定化に意見を述べる等連携する。 認定農業者はもう増えないので、法人や集落営農等の組織の育成に主眼を置く。		

※1 目標案は、1年前に(1)の認定農業者、特定農業法人及び特定農業団体をどの程度増加させるかを記入。

※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うか等詳細かつ具体的に記入。

#### (3) 地域の農業者等から寄せられた意見等

目標案に対する意見等	
活動計画案	

(3) 地域の農業者等から寄せられた主な意見等について同内容のものは集約して記入。

#### (4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成27年度の目標及び活動計画

	認定農業者	特定農業法人	特定農業団体
目標	活動計画案のとおり	活動計画案のとおり	活動計画案のとおり
活動計画	活動計画案のとおり。		

## 2 担い手への農地の利用集積

### (1) 現状及び課題

※27年3月末時

目 標	町内の農地面積①	これまでの集積面積②	集積率①/②×100
	2,932ha	2,770ha	94.47%
課 題	すでに認定の離農者農地を周囲の担い手が引受けている状態が出ている。		

※ これまでの集積面積は、把握時点において担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入。

### (2) 平成27年度の目標案及び活動計画案

目標案	現状維持とする。
	当年度の離農予定者の流動化分も含めての目標案。
活動計画案	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月に町農政係と今年度の集積目標、達成への取組み等を協議。</li> <li>・随時、農業関係機関と連携し、担い手へ効果的な集積へのあっせん・利用調整活動。</li> <li>・地域から集約された「人・農地プラン」との整合をとりながら担い手に集積を進める。</li> </ul>

※1 目標案は、1年間に(1)の集積面積をどの程度増加させるかを記入。

※2 活動計画案は、目標案の達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入。

### (3) 地域の農業者からの意見等

目標案に対する意見等	なし
活動計画案に対する意見等	なし

※地域の農業者から寄せられた意見等については同内容のものは集約して記入。

### (4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成26年度の目標及び活動計画

目標案	現状維持
	目標案のとおり。
活動計画案	活動計画案のとおり

### 3 違反転用への適切な対応

#### (1) 現状及び課題

現状 (平成26年3月現在)	町内の農地面積(A) 2,932ha	違反転用面積(B) 0ha	割合(B/A×100) 0%
課題	土地持ち非農家や不在地主らが安易に転用したがる傾向あり。		

#### (2) 平成27年度の目標案及び活動計画案

目標案	違反転用の解消面積 0 ha
活動計画案	現状維持のため日常監視活動等に努める。違反転用防止PRのためホームページの紙面充実。

※ 目標案は、一年間に(1)の違反転用面積をどの程度減少させるかを記入。

※ 活動計画案は、目標達成のために何月に何を行うのか等詳細かつ具体的に記入。

#### (3) 地域の農業者からの意見等

目標案に対する意見等	
活動計画案に対する意見等	

※地域の農業者から寄せられた意見等については同内容のものは集約して記入。

#### (4) 地域の農業者等からの意見等を踏まえた平成27年度の目標及び活動計画

目標案	違反転用の解消面積 0 ha
活動計画案	現状維持のため日常監視活動等に努める。違反転用防止PRのためホームページの紙面充実。